

令和8年度第1回清流長良川あゆパーク指定管理者評価員会議 結果概要

- 日 時：令和8年8月25日（火）13時30分～15時30分
- 場 所：清流長良川あゆパーク 研修室

1 評価の手順について

- ・県より評価手順について説明

2 評価員会議による評価結果

（1）評価方法

- ・評価員による現地調査及び指定管理者からの報告を受け、評価項目ごとに評価員が採点
- ・県にて集計し、平均点を算出

（2）評価結果

評価項目	平均点
1 管理基準の充足状況	3.3
2 設置目的の達成状況	3.8
3 公共性の確保の状況	3.3
4 経営状況	3
5 派生的効果	3.8

<主な評価意見>

（施設管理について）

- ・新しいスタッフに替わったので、県民ニーズを把握しながら、新しい目で業務を見直されたい。
- ・食べ物を扱うあじわい広場については、衛生管理を徹底されたい。

（施設の利用促進・達成状況について）

- ・コロナ後から利用者が増えており、今後も頑張ってほしい。
- ・県内や郡上市内へのアピールはできているので、今後県外の方々へのアピールを強化されたい。
- ・教育面からの利用、楽しむための利用、魚にふれあい知る利用など、多様なニーズをふまえて、プログラムを再検討されたい。

（経営状況について）

- ・利用者が上振れしていることは可能性を感じる。人口減少のスピードは著しいので、経営面の強化が重要である。
- ・今後の維持修繕費の増加を考えると、経費縮減を進めるとともに、収入増加に向けた取組みがもう少しあってもよい。

（派生的効果について）

- ・あゆ+αで生物多様性を伝えてもらいたい。
- ・県外からの来訪者も多く、InstagramやHPも楽しそうな画像が多く、評価できる。
- ・地域貢献のため、シーズンオフの無料講座などについて検討されたい。